

令和5年度 沖縄国際洋蘭博覧会出展ラン輸送業務 特記仕様書

第1条 適用範囲

本特記仕様書は、令和5年度 沖縄国際洋蘭博覧会出展ラン輸送業務（以下本業務という）に適用する。
なお、特記仕様書中、一般財団法人沖縄美ら島財団を「甲」といい、本業務を請け負うものを「乙」という。

第2条 業務実施範囲

本業務の実施範囲は、沖縄県外及び県内離島の各地の集荷場と最寄りの空港間、那覇空港と国営沖縄記念公園海洋博覧会地区間である。尚、搬入出の集荷場については、甲が指定する。

第3条 業務の遂行

本業務の遂行にあたっては、特記仕様書および甲の指示により遂行する。

第4条 提出書類及び資料

乙は契約書に基づく書類のほか、搬入出の運送伝票（日付、荷物個数、重量、品名、届け先、依頼主等が明記されているもの）、その他、監督職員が指示した書類や資料を提出しなければならない。

第5条 業務現場管理

1 輸送中の事故及び貨物の紛失、荷痛み、高温障害、冷害等

輸送中における事故及び貨物の紛失、損傷、遅延、荷痛み、高温障害、冷害等については、すみやかに監督職員に報告するとともに関係機関（場合によっては出展者）に連絡し、乙の負担により損害を賠償しなければならない。

2 輸送の遅延

輸送中の大雨等による陸路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ず、貨物の一時保管を行う場合は、出展ランの高温障害あるいは冷害を避けるため、徹底して保冷・保温・保湿に努めるとともに保管状況を監督職員に報告しなければならない。

3 連絡体制

本業務期間中乙は、業務を円滑に行うため、業務責任者、全国の集荷担当者とは常に連絡が行えるようにし、綿密な搬入出の日程調整、迅速な対応等を行わなければならない。

4 安全管理

乙は、業務期間中の陸上輸送及び貨物の積みおろし作業等における安全には、常に留意し業務現場における安全に関する点検、連絡体制等、業務地域内全般の監視等、安全確保に努めなければならない。

第6条 業務内容

1 搬入出の日程

貨物の海洋博公園への搬入は令和5年11月13日（月）～11月16日（木）、海洋博公園からの搬出は令和5年11月27日（月）～12月1日（金）とし、期限を厳守すること。ただし、輸送中の大雨等による陸

路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ない場合は例外とする。数量については数量総括表参照。

2 一時保管及び前泊の禁止

輸送については第1項に準じ、原則的に別所での一時保管及び前泊等は一切行わずに輸送しなければならない。ただし、輸送中の大雨等による陸路の規制や、搭載便の欠航等の遅延などやむを得ない場合および、冷暖房設備を十分整えた屋内で保管する場合は例外とする。

3 輸送手段

搬入出の際には、全国各地の集荷場から最寄り空港の区間及び那覇空港から海洋博公園の区間は陸上輸送とし、空港間は航空輸送とする。陸路については、第1項に準じ必要な場合は高速道路を使用する。尚、海洋博公園内の輸送については、別途指示する。

4 輸送車輛

陸上輸送における貨物自動車は、原則的に有蓋車（通称ハコ型車輛）とし、水濡れや荷痛み等の防止のための密閉構造の荷台を有し、貨物量に適した規格の車輛を使用すること。

5 梱包用資材の準備及び発送

乙は出展ランの梱包用ダンボールを準備し、各出展者へ発送する。規格によっては前年度の在庫が有るため、一部は甲が乙へ支給する。規格および数量は、数量総括表のとおりとする。

第7条 業務用車輛

- 1) 各公園ゲートから管理用ゲートまでは、制限速度は 20km/h を厳守し、来園者の安全に十分に注意すること。
- 2) 業務用車輛は全て車輛入園許可証交付申請書（様式第 6-⑥、6-⑥-2）により許可を受けること。
- 3) 車輛入園（臨時入園）許可証交付申請書裏面の「厳守事項と注意事項（別紙 1）」を厳守すること。
- 4) 業務中は、車輛入園（臨時入園）許可証を明示すること。
- 5) 業務車輛は、業者名を標示すること。
- 6) 下請け業者、又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は、業務に関し悪質かつ重大な事故を発生させたものは避けること。
- 7) 積荷は過積載のないよう充分注意して、交通規則及び園内車輛規制を厳守し、積込み・運搬作業等を行うこと。
- 8) 停車及び駐車時は、車止めを使用し車輛をしっかり固定すること。
- 9) 各車輛につき有資格者が運転すること。
- 10) 毎日の始動前点検、及び定期的（1ヶ月・1年以内の自主点検、及び車検等）点検を行うこと。

第8条 出展者及び来園者との対応

業務責任者及び作業者は、出展者及び来園者からの質問や苦情に対しては適切に対応し、必要のある場合はその内容を業務管理担当者に報告すること。

第9条 支払条件

支払いは業務完了後の一括払いとする。 |

第10条 その他

本業務を遂行する上で疑義が生じた場合は甲と乙の協議により定めるものとする。